



秋の合志の風景を楽しみながら歩く「合志市ウォーキング大会」(市主催、熊本日日新聞社共催)が7日、県農業公園カントリーパークを発着点に開催された。20、10、5キロの

3コースに約1100人が参加。道沿いの草花や田園風景を眺めながら、家族や友人たちとゆっくり、のんびり、健康ウォークを満喫した。
(林田賢一郎、益田大也、写真・岩崎健示)

ゆっくりのんびり秋満喫

トウモロコシ畑

県農業研究センターのトウモロコシ畑近くを歩く参加者。コースによって自然公園や中継など違った景観が楽しめた



コスモス鮮やか

県農業公園前では、鮮やかなピンクのコスモスが目を惹きました。立ち止まって写真を撮る参加者も



さあ出発

スタートする人たちが「頑張るバイ」「マイペースでいこう」と笑顔で歩きました



並木道

菊池恵楓園の並木道を歩く参加者。スタートから約2キロ、上着を脱いだり、木陰で休んだりする姿も見られた



頑張ったね

笑顔で県農業公園に到着する参加者。汗ばむほどの陽気の中、「頑張ったね」「お疲れさま」とねぎらいの声を交わした

4カ月次男もベビーカーで



【5キロ】宮崎啓さん(35) =会社員、合志市 妻や3人の子どもと歩きました。畑沿いの道は、のんびりとして癒やされます。次男で末っ子の昭成はまだ4カ月。ベビーカーの揺れが心地よかったのか、スタートしてすぐに眠ってしまいました。完歩した長女と長男のように、元気に育ててほしいです。

最年長 孫に手引かれゴール



【10キロ】白石明美さん(89) =無職、宇土市 息子と20代の孫娘2人と参加しました。毎朝日課で1時間散歩しますが、自分が参加者最年長と聞いてびっくり。風景を写真に撮ったり、おしゃべりをしたりして歩きました。完歩できるか不安でしたが、最後は孫が手を引いてくれて無事ゴール。いい思い出になりました。

写真 フェイスブックに



【20キロ】奥村博行さん(60) =元自営業、八代市 地元のウォーキング協会に所属。合志を歩くのは初めてですが、歩きやすいコースで楽しかった。眺めのよい竹迫城跡公園に歴史を感じました。沿道にコスモスやヒマワリも咲いており、早速写真をフェイスブックにアップしました。

住み慣れた町 再発見



【20キロ】高野一喜さん(56) =団体職員、佐賀県 合志市に家がありますが、昨年4月から単身赴任。昔は40キロ歩いたこともあるんですが…後半はヘトヘトでした。沿道では、歴史を感じる古い神社が目にとまりました。住み慣れた合志ですが、歩いてみると知らないところが多いですね。

参加者ひとこと

合志市の秋の風景を楽しみながら歩く「KOSHI健康まつり ウォーキング大会」(ウェルネスシティこうし主催、合志市、熊本日日新聞社共催)が10月30日、県農業公園カントリーパークを発着点に開催された。20、10、

5*の3コースに約1300人が参加。家族や友人と一緒に沿道の花や田園風景を眺めながら、マイペースで健康ウォークを楽しんだ。
(宮崎あずさ、大倉尚隆、中島忠道)

【さあ出発】
秋の下、5*コースをスタートする参加者。親子連れも多く、子どもたちは元気いっぱい



【ちょっと一息】



菊池恵楓園内のチェックポイントではミカンの配布も。「甘くておいしい」。爽やかな香りで参加者の疲れを吹き飛ばしていた

マイペース 秋楽しむ



【並木道】 菊池恵楓園内の並木道を歩く参加者。スタートから約2*。木陰の涼しさに表情も和らぐ

【あか牛も応援】
県農業研究センターのあか牛に見送られ、コース終盤を歩く10*の参加者。ゴールはモースく



【コスモス揺れる】
県農業公園カントリーパークの入り口にあるコスモスの植え込みでは、足を止め、写真を撮る参加者も



【完歩しました!】



10*の部でゴール、完歩証を手に笑顔の3人組。「ハイペースで歩いたので必死でした」と汗をぬぐった

参加者ひとこと

木陰 気持ち良かった



【5*】寺下真琴さん(12) = 小学生、合志市 お母さんや妹たちと一緒に参加しました。木のそばを歩くときは、木陰が涼しくて気持ち良かった。木と木の間にでっかいクモをたくさん見つけたり、みんなでおしゃべりしたり、楽しかったです。給水所で食べたミカンはとってもおいしかった。来年は10*に挑戦したいな。

喜ぶ姿に疲れ吹っ飛ぶ



【10*】東依利奈さん(35) = 介護士、西原村 息子の祐聖(9)と5人で参加しました。10*くらいなら子どもでも大丈夫と思っていましたが、私の方がついていくのがやっと。でも、ドングリを見つれたり、牛や自然を見たりして喜ぶ姿を見ると、疲れも吹っ飛びました。子どもと一緒に過ごす時間を大切にしたいですね。

若かもんに負けられん



【10*】竹岡良一さん(68) = 元公務員、熊本市 ウォーキングが趣味で、毎日1万歩歩くと毎日課にしっかりとですよ。おかげで歩き終わっても、全然きつくなかったです。まだまだ若かもんに負けられん。子どもの元気な姿を見て、元氣ばもらいました。健康なまま100歳を迎えることを目標に、明日も歩きますバイ。

熊本の思い出 また一つ



【20*】吉田亮さん(35) = 小学校教諭、宇城市 熊本地震復興支援として、東京都教育委員会から砥用小に派遣されています。同僚に誘われ参加しました。東京では往復12*を走って通勤していたので体力には自信があります。トウモロコシやハウレンソウなど畑の風景が楽しかった。また一つ、熊本の思い出ができました。

合志市の秋を楽しみながら歩く「KOSHI健康まつり ウォーキング大会」(ウエルネスシティこうし主催、合志市、熊本日日新聞社共催)が11月26日、同市の県農業公園カントリーパークを発着点に開催された。5、10、20*の3コースに約1200人が参加。家族や友人、同僚らと雨の田園風景や沿道の紅葉を眺め、健康ウォークを満喫した。
(高見伸、宮崎あずさ、立石真一)



【並木道】 菊池恵楓園内の並木道を歩く参加者たち。冷たい雨が降り注ぐ中、赤や黄色に色づいた木々が出迎えた

歩いて体ポカポカに 風景眺め ゆっくりと

【5*】岩下美さん(10) 小学生、合志市 家族4人でスタートしたけど、みんなのペースが遅かったので、私だけ先にゴールしちゃいました。歩いたり走ったりするのは大好き。コースの途中で見た紅葉もきれいだったし、歩いているうちにだんだん体がポカポカしてきました。来年1月の小学校のマラソン大会も頑張ります。

【10*】安永社一朗さん(47) 自営業、福岡市 合志に来たのは今回が初めて。ウォーキング大会の魅力を知って、ネットで調べて夫婦で申し込みました。トウモロコシ畑などの風景を眺めながら、ゆっくり歩くことができました。おそろいのシューズを買ったので、いずればフルマラソンにも挑戦してみたいですね。

傘の花咲く 秋の合志路



【牛のんびり】 県農業研究センターの牛たちののんびりとした姿に疲れも少し吹き飛んだ



【ミカン】 菊池恵楓園内のチェックポイント。子どもたちは配られたミカンをおいしそうにほおぼっていた



【畑のそば】 県農業研究センターのトウモロコシ畑のそばを歩く参加者たち。コース序盤でまだまだ元気いっぱい



【続々スタート】

小雨が降る中、続々とスタートする20*の部の参加者たち。傘を差して歩く姿も多く見られた

参加者ひとこと

【10*】坂井希南さん(20) 専門学校生、熊本市 高校時代は自転車通学で日常的に体を動かしていました。最近では運動不足気味。母に誘われて参加しました。前半は好調。コース中盤で苦しくなりましたが、雨の中、無事ゴールできてよかったです。途中で眺めた菊池恵楓園の紅葉がとてもきれいで、元気が出ました。

きれいな紅葉で元気

【20*】柴田久美子さん(49) パート、合志市 休憩地点でミカンやあめ玉をいたたきながら、何とか夫婦でゴールできました。住み慣れた町だけど、こうして歩く小さな発見もあって楽しかったです。このあと、温泉に寄って体を温めて帰宅後はまずビールでしょうね。それを楽しみに、きょうも頑張ったんですから。

帰宅後ビール楽しみ